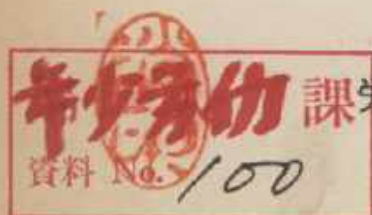


勤労青少年ホームの利用に関する 調 査 結 果

昭和49年6月



労働省 婦人少年局

115 卷之十

現在、全国に291(48年度末現在)の勤労青少年ホームが設置され、働く青少年のためのいこいの場、スポーツ、レクリエーション、文化教養などの余暇活動の場となっている。

この調査は、勤労青少年が勤労青少年ホームをどのように利用しているか、勤労青少年ホーム及びホームでのクラブ活動についてどのような意識を持っているか、また、勤労青少年ホームにくる青少年は自由時間をどのようにすごしているか等を把握し、勤労青少年ホーム運営指導の参考に資するために行った。

この報告書が勤労青少年ホームの運営に携わる方々、勤労青少年ホームに関心を持たれる方々の参考になれば幸いである。

なお、調査の実施に際して御協力を頂いた方々に、深く感謝の意を表する。

昭和49年6月

労働省青少年婦人局

藤田 亨

目 次

はしがき

I 勤労青少年ホームの利用に関する調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の範囲	1
3. 調査事項	1
4. 調査実施期間	1
5. 調査機関	1
6. 調査方法	1
II 勤労青少年ホームの利用状況と勤労青少年の意識(調査結語)	2
1. 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の状況	2
(1) 調査対象勤労青少年の構成	2
(2) 勤務先、労働時間、休日など	3
2. 勤労青少年ホーム利用の状況	10
(1) 勤労青少年ホームを知った動機	10
(2) 勤労青少年ホームの利用年数、利用交通機関など	10
(3) 事業主側の態度	14
3. 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の意識	16
(1) 勤労青少年ホームについての意識	16
(2) 勤労青少年ホームの開館時間、休館日などについての意識	19
4. 勤労青少年ホームにおける活動の状況	23
(1) 勤労青少年ホームへくる目的・利用設備	23
(2) 勤労青少年ホームにおける活動の状況	25
① 行事、講座など	25

② クラブ活動	25
③ スポーツ	32
(3) 勤労青少年ホームにほしい設備、仲間の交流など	34
5. 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の余暇の過ごし方	38
(1) 平日の自由時間の過ごし方	38
(2) 休日の自由時間の過ごし方	39

I 勤労青少年ホームの利用に関する調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、勤労青少年の勤労青少年ホームの利用状況および利用に関する意識等を把握し、もって勤労青少年ホーム運営指導の参考に資する。

2. 調査の範囲

勤労青少年ホームを設置している道府県から83ホームを选定し、これを利用する勤労青少年のうち、一定の方法により抽出された約3,400人

3. 調査事項

- (1) 勤労青少年ホームの利用状況
- (2) 勤労青少年の勤労青少年ホーム利用に関する意識
- (3) 勤労青少年ホーム利用者の自由時間の過ごし方

4. 調査実施期間

昭和48年11月1日～30日

5. 調査機関

労働省婦人少年局一婦人少年室

6. 調査方法

実地自計

Ⅱ 勤労青少年ホームの利用状況と勤労青少年の意識

(調査結果)

1 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の状況

(1) 調査対象勤労青少年の構成

調査の対象となったのは、原則として昭和46年度までに設置された全国42道府県の83の勤労青少年ホームを利用する勤労青少年3,330人で、男子1,457人、女子1,873人である。年齢別には83%が20～24才となっているが、15～19才の者は男子14%、女子20%で女子の方が低い年齢層の者が多い。

学歴別では高校卒が最も多く73%を占めているが、女子に比べて男子に中学卒が多い。(女子12%、男子23%)(第1表)

第1表 性別、年齢、学歴別青少年数

(単位%)

	総 数	年 令			学 歴			
		15～ 19才	20～ 24才	無記入	中学卒	高校卒	短大卒 以上	無記入
総数	100.0 (3,330)	17.1	82.6	0.3	16.6	72.5	10.1	0.8
男	100.0 (1,457)	14.0	85.7	0.3	22.5	67.4	8.9	1.2
女	100.0 (1,873)	19.5	80.1	0.4	12.1	76.6	10.9	0.4

注 ()内は実数で単位人

調査対象となった勤労青少年が、親といっしょにいるか、親元をはなれているかをみると、男子では72%、女子では81%が親といっしょにいる。親元をはなれている者では、「住込み・寄宿舍・寮」が多く親元をはなれている者のほぼ6割を占める。(第2表)

第2表 性別、居住状況別青少年数

(単位%)

	総 数	親とい っしょ	そ の 他				無 記 入
			小 計	間借り、 下宿など	住込み、 寄 宿 舎 寮	そ の 他	
総 数	100.0	77.1	22.7 (100.0)	(31.6)	(60.8)	(7.6)	0.2
男	100.0	71.8	27.8 (100.0)	(27.4)	(62.2)	(10.4)	0.4
女	100.0	81.1	18.8 (100.0)	(36.4)	(59.1)	(4.5)	0.1

(2) 勤務先、労働時間、休日など

勤務先、労働時間など仕事の状況をみると、雇用者である青少年が92%を占めており、業種別では製造業が33%、次いで卸売、小売業(13%)、サービス業(12%)となっている。また、これらの75%が規模300人未満の事業所に勤務しており、このうち約半数は規模30人未満となっている。

男女別にみると、男子の方が規模300人以上のものの比率が高い(男子27%、女子21%)。

就業従事者のうちでは、男子の51%、女子の71%が商業に従事し

ている。(第3表、第4表)

第3表 性別、業種別青少年数

(単位:人)

	職業	雇わ						て	い	る	家業従事等				その他無記入
		小計	建設業	製造業	卸売業・小売業	金融・保険業	運輸・通信業	サービス業	その他		小計	商業	その他	無記入	
総数	1000	92.0 (000)	(75)	(33.0)	(13.9)	(7.8)	(4.5)	(12.1)	(21.3)	(0.4)	6.3 (1000)	(56.2)	(43.3)	(0.5)	1.2 0.5
男	1000	88.6 (1000)	(11.9)	(39.1)	(11.7)	(2.1)	(5.2)	(9.7)	(19.1)	(0.2)	10.6 (1000)	(61.6)	(49.0)	—	0.6 0.2
女	1000	94.7 (1000)	(4.4)	(28.5)	(14.4)	(12.0)	(3.4)	(13.8)	(23.0)	(0.5)	2.9 (1000)	(70.9)	(27.3)	(1.8)	1.7 0.7

第4表 性別、事業所規模別青少年数

(単位%)

	業 数	1～ 29人	30～ 299人	300人 以上	無 配 入
総 数	100.0 (30.63)	37.3	37.9	23.2	1.6
男	100.0 (12.90)	35.6	36.2	26.9	1.3
女	100.0 (17.73)	38.5	39.1	20.5	1.9

注 総数は雇用労働者である青少年、()内は実数で単位人

職種別では、男子は工場の規模が30%で最も多く、次いで事務員(17%)、大工・左官などの技能職(14%)となっている。女子では事務員が63%で最も多く、工場の現業は12%である。また、工場の現業についているもののうち男子の30%、女子の64%は流れ作業をしており、これと監視作業をあわせると工場の現業についているもののうち男子の54%、女子の75%を占めている。(第5表)

第5表 性別、職種別青少年数

(単位%)

	総数	事務員	販売員				自配運転車と運転手、関係	電通郵便交際相手など	工業の現業				大の工役・能 ・左官など	修繕等の 人、のすし、 始仕人、装 束	その他	無記入	
			小計	社内	社外	無記入			小計	流れ作業	監視的作業	その他の作業					無記入
総数	100.0	42.6	7.7 (100.0)	(45.7)	(4.65)	(7.8)	2.5	1.6	20.0 (100.0)	(41.0)	(20.3)	(35.3)	(3.4)	6.2	4.8	13.7	0.8
男	100.0	1.65	1.18 (100.0)	(27.3)	(65.7)	(7.0)	5.6	1.2	3.03 (100.0)	(29.5)	(7.49)	(41.5)	(4.1)	13.9	4.3	15.2	1.1
女	100.0	6.27	2.6 (100.0)	(8.25)	(8.1)	(9.3)	0.1	1.8	1.20 (100.0)	(6.36)	(1.11)	(2.31)	(2.2)	0.2	5.2	1.25	0.8

終業時刻、残業時間などについてみると、全体の94%は終業時刻がきまっており、このうち73%は17時まででに終業している。終業時刻のきまりがあるもので交替制の勤務についているものは10%である。また、交替制のないものでふだん残業があるというものは35%であり、このうち69%は19時まででに終っているが、20時以降まで残業しているものも8%ある。(第6表、第7表)

第6表 終業時刻のきまり、交替制などの有無別青少年数

(単位%)

総数	終業時刻のきまりあり						終業時刻のきまりなし	無記入
	小計	交替制あり	交替制なし					
			小計	残業あり	残業なし	無記入		
100.0	93.8						5.8	0.4
	(100.0)	(9.8)	(84.7)					
			(100.0)	(35.4)	(60.6)	(4.0)		

注 総数は調査対象者全部

第7表 終業、残業時刻別青少年数

(単位: 人)

終業・残業時刻	総 数	十六時 まで	十六時過ぎ 十七時まで	十七時過ぎ 十八時まで	十八時過ぎ 十九時まで	十九時過ぎ 二十時まで	二十時 以降	類 記 入
終業時刻	1000 (3122)	4.8	67.8	22.5	1.8	0.5	1.1	1.5
ふだんの残業終了時刻	1000 (937)	0.2	5.3	30.2	32.8	13.8	7.8	9.9

注 終業時刻欄総数は終業時刻のきまりのあるもの、ふだんの残業終了時刻欄総数はふだん残業のあるもの、()内は実数で単位: 人

休日がきまっているものは全体の8.8%であるが、家業従事者ではきまっているものが5.7%で、3.5%がきっていないと答えている。何らかの形で週休2日制をとっているものは全体の2.7%、雇用労働者の2.9%であり、家業従事者では2%と少ない。ほとんどのものが、日曜、あるいは土、日曜が休日となっている。(第8表)

第8表 従業上の地位別、休日制度別青少年数

(単位人)

従業上の地位	施設	1週間に1日				1週間に2日				1週間に1日以上のときと2日以上のときがある				その他	無記入
		小計	日曜	その他	無記入	小計	土・日	その他	無記入	小計	土・日	その他	無記入		
総数	1000	617 (1000)		(937) (51)	(12) (51)	49 (1000)		(933) (67)		215 (1000)		(940) (36)	(24)	4.2	0.2
雇われている	1000	621 (1000)		(938) (51)	(11) (51)	52 (1000)		(931) (69)		234 (1000)		(943) (35)	(22)	3.9	0.1
家族従事等	1000	547 (1000)		(904) (70)	(25) (70)	0.5 (1000)		(1000) (1000)		1.4 (1000)		(334) (333)	(33.3)	8.6	—

(注) 総数は調査対象者全部

2. 勤労青少年ホーム利用の状況

(1) 勤労青少年ホームを知った動機

勤労青少年ホームを利用している青少年が、ホームのことをどうして知ったかをみると、60%は友人にさそわれたと答えているが、県や市などの広報紙で知ったというものがこれに次いでおり(17%)、友人間の情報交換、いわゆるクチコミと自治体の広報紙がかなりの役割を果たしているとみられる。(第9表)

第9表 勤労青少年ホームを知った動機別青少年数(M・A・)

(単位%)

総数	友人にさ そわれた	職場の上 司やリー ダーなど にすすめ られた	リーフレ ットを見 た	ポスター や看板を 見た	県、市(道、府) 広報紙	その他	無記入
100.0 (3,330)	60.3	8.7	3.2	5.1	16.5	8.5	1.0

注 ()内は実数で単位人、以下同じ

(2) 勤労青少年ホームの利用年数、利用交通機関など

勤労青少年ホームを何年間利用しているかについては、1年未満が最も多く、1年以上2年未満のものをあわせると68%を占める。また、男子では1年以上2年未満が30%で最も多く、3年以上利用しているものも21%とかなりあるのであるが、女子ではほぼ半数が1年未満で、3年以上利用しているものは8%と少ない。これは先にみたように、調査対象者の年齢層が、男子に比べ女子の方が低いことにもよると思われる。(第10表)

第10表 性別、勤労青少年ホームの利用年数別青少年数

(単位%)

	総 数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上	無 記 入
総 数	100.0 (3,330)	39.3	28.6	17.2	13.8	1.1
男	100.0 (1,457)	28.1	29.9	19.6	21.4	1.0
女	100.0 (1,873)	48.0	27.6	15.4	7.8	1.2

ふだん、どこから勤労青少年ホームへくるかをみると、全体では職場からくるというものが62%で最も多いが、男子では職場から来るというものと住居からくるというものがほぼ半々であるのに対し、女子では72%が職場から来ると答えている。(第11表)

第11表 どこから勤労青少年ホームへくるか

(単位%)

	総 数	職場から	住居から	そ の 他	無 記 入
総 数	100.0 (3,330)	61.8	36.1	1.6	0.5
男	100.0 (1,457)	49.2	47.8	2.1	0.9
女	100.0 (1,873)	71.7	27.0	1.1	0.2

勤労青少年ホームまでくるのに利用する交通機関は、自家用車の者が最も多く、徒歩のみの者がこれに次いでおり、両者で全体の8割を占める（自家用車30.1%、徒歩のみ29.6%）。（第12表）

第12表 勤労青少年ホームまでの利用交通機関別青少年数

（単位%）

総 数	徒歩のみ	徒歩、電 車、バス等	自転車、 モーター バイク	自家用車	そ の 他	無 記 入
100.0 (3,330)	29.6	25.1	11.2	30.1	2.8	1.2

勤労青少年ホームまでの所要時間は、15分以下が64%で、30分以下のものが約9割を占めている。（第13表）

第13表 勤労青少年ホームまでの所要時間別青少年数

（単位%）

総 数	15分以下	16～30分	31～60分	61分以上	無 記 入
100.0 (3,330)	64.0	25.4	8.3	1.0	1.3

調査実施の前月である10月に、勤労青少年ホームを何回ぐらい利用したかたずねたところ、第14表のとおり71%が週1回以上利用しており、週3～4回利用しているものも3割近くある。この傾向は勤労青少年ホームまでの所要時間別にみてもほぼ同じであるが、所要時間1時間を超えるものに、まったく利用しなかったものが約1割強みられる。

第14表 所要時間別、勤労青少年ホーム利用回数別青少年数

(単位:人)

ホームまでの所要時間	総数	週5回以上	週3~4回ぐらい	週2回ぐらい	週1回ぐらい	月1~2回ぐらい	まったく利用しなかった	今月初めて利用した	無記入
総数	1000 (3330)	126	273	231	203	121	32	12	0.1
30分まで	1000 (2976)	125	272	233	203	124	30	12	0.1
31分以上	1000 (277)	137	289	206	206	112	26	11	0.3
60分まで	1000 (32)	31	341	282	156	31	125	31	—
61分以上									

出 利用回数は調査の前月(48年10月)

(3) 事業主側の態度

勤労青少年が勤労青少年ホームにくることについて事業主（上役など）がどんな態度でいるかについては、別に変わらないというものが45%で、積極的にすすめてくれるもの（11%）、忙しくないときはこころよく出してくれるもの（6%）と積極的、消極的に認めているものが約6割である。26%は、勤労青少年ホームにくることを事業主（上役など）は知らないと答えている。何となくいやな顔をするというものは2%弱で少ない。事業所規模別にみると規模が小さいほど積極的、消極的に勤労青少年ホームにくることを認めているものが多く、逆に規模が大きいほど、勤労青少年ホームにくることを知らないものが多い傾向がみられる。（第15表）

第15表 事業所規模別、勤労青少年ホーム利用に関する事業主の意識別青少年数

(単位%)

事業所規模	総数	積極的に すすめて くれる	忙しい時 はよく出 る	別に変わ らない	何となく いやな顔 をする	このホー ムに知る ことを知 らない	わからない	その他	無記入
総数	100.0 (3,063)	10.7	5.5	45.0	1.5	26.3	9.6	1.1	0.3
1~29人	100.0 (1,142)	12.6	7.3	50.3	1.3	18.4	8.7	1.1	0.3
30~ 299人	100.0 (1,161)	9.3	5.2	44.2	1.3	29.4	10.2	0.9	0.2
300人以上	100.0 (710)	10.1	4.4	37.3	2.3	33.9	10.4	1.3	0.3

3. 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の意識

(1) 勤労青少年ホームについての意識

勤労青少年ホームを気軽に利用することができるかどうか、勤労青少年ホームに対して提案をしたことがあるかどうかについてたずねたところ、ホーム利用については、気軽に利用できるというものが66名、まあまあというものが32名で、ほとんどが勤労青少年ホームを利用するのに抵抗を感じていない。とくに男子では73名が気軽に利用できると答えており、女子では気軽に利用できるものは60名であるが、まあまあというものが38名ある。気軽に利用できないというものは全体の2名で、男子3名、女子2名と若干男子の方が多し。このうちではふんい気が親しめないというものが多し(38名)、職員に親しめないというものも約2割あり、手読きがめんどろであるというものは約1割である。男女別では女子にふんい気が親しめないという者が多く、職員に親しめないものは男子の方が多し。(語16表)

第16表 勤労青少年ホームを気軽に利用できるか

(単位%)

	総 数	気軽に 利用で きる	まあまあ	で					い		無記入
				小 計	手続 がめん どう	ふんい 気が爽 しめない	職員に 親しめ ない	その他	無記入		
総 数	100.0	65.7	32.0	2.2 (100.0)	(122)	(378)	(203)	(257)	(4.0)	0.1	
男	100.0	73.0	24.1	2.9 (100.0)	(119)	(333)	(238)	(262)	(4.8)	—	
女	100.0	60.0	38.1	1.7 (100.0)	(125)	(438)	(156)	(250)	(3.1)	0.2	

勤労青少年ホームについて何らかの提案をしたことのあるものは、男子30名、女子12名で全体では20名となっている。提案の内容は設備などに関するもの(47名)、行事・遊座などに関するものが多い。
(第17表)

第17表 性別、勤労青少年ホームに関する提案の有無別青少年数(M.A.)

	総 数	あ						り		な し	議 記 入
		小 計	設 備 な ど	行 事、 遊 座 な ど	き ま り な ど	そ の 他	無 記 入				
総 数	100.0	19.5 (100.0)	(47.2)	(42.5)	(16.3)	(13.5)	(3.5)	78.6	1.9		
男	100.0	29.5 (100.0)	(51.0)	(41.5)	(17.7)	(15.2)	(2.6)	68.6	1.9		
女	100.0	11.8 (100.0)	(39.8)	(44.3)	(13.6)	(10.4)	(5.4)	86.3	1.9		

(2) 勤労青少年ホームの開館時間、休館日などについての意識

勤労青少年ホームの開館時間は、平日は13時から21時、日曜は10時から18時あるいは9時から17時というところが多いが、これについて勤労青少年がどう思っているかをみると、開館時刻については今のままでよいというものが94%を占めるが、閉館時刻については、今のままでよいというものが77%で、早すぎるというものが20%ある。勤労青少年の終業時刻と関連させてみると、18時まででに終業するものは8割近くが今のままでよいと答えているのに対し、18時すぎから20時まででに終業するものでは、今のままでよいというものは7割弱で、3割が早すぎると答えている。(第18表、第19表)

第18表 勤労青少年ホームの開館時間をどう思うか

(単位%)

総 数	今のままでよい	遅すぎる	そ の 他	無 記 入
100.0 (3,330)	94.0	3.1	2.0	0.9

第19表 勤労青少年ホームの閉館時刻をどう思うか（終業時刻別）

（単位％）

終 業 時 刻	総 数	今のままでよい	早すぎる	その他の	漏 記 入
総 数	100.0 (3,330)	77.3	20.4	1.3	1.0
18時ま で	100.0 (2,969)	78.3	19.5	1.2	1.0
18時すぎ～20時まで	100.0 (73)	67.1	30.2	—	2.7
20時 時 すぎ	100.0 (34)	67.7	23.5	8.8	—

出 総数は調査対象者全部、（）内は実数で単位人

勤労青少年ホームの休館日は水曜、金曜、月曜などと祝日が多いが、これについては81%のものが今のままでよいと答えている。少なくともほしいというものが8%あり、曜日を変えてほしいというものは6%であるが、このなかでは日曜にしてほしいというものが37%ある。男女別にみると、男子は今のままでよいという者は77%で、11%の者が少なくしてほしいというのに対し、女子は85%が今のままでよいと答えている。(第20表)

第20表 勤労青少年ホームの休館日をどう思うか

(単位%)

	総 数	今のま までよ い	少なく してほ しい	曜 日 を 変 え て ほ し い								そ の 他	無 記 入	
				小 計	日 に	月 に	火 に	水 に	木 に	金 に	土 に			無 記 入
総 数	100.0	81.3	7.8	6.1 (100.0)	(37.4)	(25.1)	(4.4)	(9.4)	(5.9)	(3.5)	(7.4)	(6.9)	3.8	1.0
男	100.0	77.0	10.5	7.2 (100.0)	(39.0)	(21.9)	(6.7)	(6.7)	(2.8)	(3.8)	(10.5)	(8.6)	4.7	0.6
女	100.0	84.7	5.7	5.2 (100.0)	(35.7)	(28.6)	(2.0)	(12.2)	(9.2)	(3.1)	(4.1)	(5.1)	3.0	1.4

4. 勤労青少年ホームにおける活動の状況

(1) 勤労青少年ホームへくる目的、利用設備

勤労青少年は、おもに何をしに勤労青少年ホームへくるのであろうか。最も多いのは「クラブ活動をする」と「ホーム主催の行事や講座に参加する」でそれぞれ52%、42%であり、「人に会う」と「クラブ以外のスポーツをする」がこれに次ぎ、それぞれ約2割となっている。「クラブ活動をする」と「クラブ活動以外のスポーツをする」では女子より男子の方が割合が高く、逆に「ホーム主催の行事や講座に参加する」ものは女子の方が多い。また、「人に会う」というものと「何とはなしに」というもので女子より男子の割合が高く、男子の方が、積極的な活動から何となくというものまで多様な目的で勤労青少年ホームへ来ていると思われる。(第21表)

第21表 性別、勤労青少年ホーム利用の目的別青少年数(M. A.)

(単位%)

	総 数	1本を借 り、 展示を みる	2相談、 質問	3 人へ会う	4ホー ム主 催の 行事や 講座に 参加する	5スポ ーツをす る(夕 べ以外)	6クラ ブ 活動に 参加す る	1〜6 以外の 場所や 道具を 借りる	何とは なしに	その他	無記入
総 数	100.0 (3,330)	7.0	3.8	19.4	41.7	19.3	51.5	3.6	7.8	3.8	0.7
男	100.0 (1,457)	7.3	5.4	26.4	33.9	29.1	57.0	4.2	11.9	4.5	0.3
女	100.0 (1,873)	6.8	2.6	13.9	47.7	11.7	47.1	3.2	4.6	3.3	0.9

註 () 内は実数で単位人、以下同じ

調査日の前の週に1回以上利用した設備をたずねたところ、第22表のとおりで「ピンポンなど運動設備」を3分の1の者が利用しており、次いで「娯楽談話室」、「講習室」が多い（それぞれ30%、27%）。男女別にみると、男子では半数が「ピンポンなど運動設備」を利用しており、40%が「娯楽談話室」を利用しているのに対し、女子は、「ピンポンなど運動設備」20%、「娯楽談話室」23%と少なく、「音楽室」も男子22%に対し女子12%と少なくなっている。一方「講習室」の利用は女子の方が多く、「料理講習室」も含めると62%が利用している。（第22表）

(2) 勤労青少年ホームにおける活動の状況

① 行事、講座など

勤労青少年ホームではいろいろな行事や講座が開かれている。これらに対する勤労青少年の参加状況はどうであろうか。調査日の前半年間に、勤労青少年ホーム主催の行事や講座に参加したものは全体の66%で、男子の方が女子よりも参加したものの割合が少し高い（男子69%、女子64%）。また、参加したものの中では行事の割合が高く、男子の9割、女子の8割近くが行事に参加している。講座では、男子の24%に比べ女子では46%と半数近くが参加している。

参加した行事や講座の内容をみると、行事では「ダンス・パーティ・盆おどりなど」が多く（25%）、次いで「各種つどい」、「キャンプ、ハイキング、バス旅行など」となっている。講座では、男子は「ダンス」、「茶・華道」、「書道・ペン習字」、「ギターなど音楽関係」にそれぞれ15～20%が参加しており、女子は「茶・華道」と「料理」に約3分の1の者が参加している。（第23表、第24表）

② クラブ活動

勤労青少年ホームへくる勤労青少年がどのようなクラブ活動を行っているかについては、勤労青少年ホーム、職場などのどこかでクラブ

第22表 性別、勤労青少年ホームの設備の利用状況別青少年数(M.A.)

	総 数	講習室	料理講習室	図書室	音楽室	集会室
総 数	1000 (3330)	27.2	18.2	15.0	16.2	20.8
男	1000 (1457)	21.8	2.5	17.4	22.0	26.4
女	1000 (1873)	31.4	30.4	13.1	11.6	16.4

第23表 勤労青少年ホーム主催の行事、講座に参加したか(性別)(M.A.)

	総 数	参 加 し た		
		小 計	行 事	講 座
総 数	1000.0	66.2 (1000.0)	(82.9)	(35.8)
男	1000.0	59.2 (1000.0)	(91.0)	(23.6)
女	1000.0	63.8 (1000.0)	(76.2)	(46.1)

第24表 どのような行事、講座に参加したか(性別)(M.A.)

	総数	小計	行 事										
			卓球大会・バドミントン	野球大会(ソフトボールを含む)	バレーボール大会	登山山行	オリエンタリング	キャンプハイキング(バス旅行を含む)(ホステリング)	その他 のスポーツ	棋・将 棋大会等	文化祭等	ダンス パーティー、盆 おどり	各種 つどい 仕活動
総数	1000	829 (1000)	(38)	(36)	(39)	(16)	(10)	(185)	(121)	(02)	(316)	(250)	(217) (04)
男	1000	910 (1000)	(43)	(47)	(31)	(17)	(14)	(207)	(139)	(03)	(277)	(238)	(123) (03)
女	1000	762 (1000)	(30)	(21)	(44)	(13)	(05)	(142)	(99)	(-)	(327)	(239)	(299) (04)

(注) 総数は調査日前半年間にホーム主催の行事、講座に参加したもの。

(単位 %)

娯楽談話室	相談室	ピンポンなど運動設備	浴室又はシャワー	その他	無記入
30.4	1.7	33.1	4.1	7.1	6.4
40.2	2.5	50.2	7.6	6.9	0.5
22.9	1.0	19.7	1.4	7.3	8.0

(単位 %)

無記入	参加しない	無記入
(2.2)	33.0	0.8
(2.2)	30.2	0.6
(2.2)	35.2	1.0

(単位 %)

		講 座												無記入	
その他	無記入	小 計	素・華 道	科 理	和・洋 裁	着 物 着 付	書道・ ペン習字	文芸・ 学習など	ギター など音 楽関係	美 術 (絵画 陶芸、 版画)	ダンス	手 芸 (糊物 リボン フラワー を含む)	その他		無記入
(133)	(64)	358 (1000)	(314)	(253)	(25)	(53)	(103)	(71)	(100)	(67)	(135)	(38)	(118)	(16)	2.2
(192)	(63)	236 (1000)	(164)	(13)	(-)	(-)	(160)	(126)	(160)	(113)	(223)	(13)	(189)	(29)	2.2
(54)	(58)	461 (1000)	(379)	(357)	(36)	(76)	(78)	(47)	(74)	(47)	(98)	(49)	(87)	(11)	2.2

第25表 性別、クラブ活動の状況別青少年数

(単位 名)

	総 数	し て い る					してい ない	無記入
		小 計	ホーム だけ	ホームと ホーム以 外と同方	ホーム以 外 だけ	無記入		
総 数	100.0	68.2 (100.0)	(78.6)	(13.7)	(7.2)	(0.5)	30.5	1.3
男	100.0	72.9 (100.0)	(79.4)	(13.5)	(6.1)	(1.0)	26.6	0.5
女	100.0	64.5 (100.0)	(77.8)	(14.0)	(8.2)	(-)	34.6	1.9

第26表 勤労青少年ホームでのクラブ活動における
役割別青少年数 (単位 名)

(単位 名)

総 数	リーダー(正・副)			そ の 他		
	小 計	男	女	小 計	男	女
100.0	20.4 (100.0)	(58.2)	(31.8)	79.5 (100.0)	(40.2)	(59.8)

(注) 総数は、勤労青少年ホームでクラブ活動をしているものの延人数
(2801人)

活動を行っているものが全体の68名であり、男子は73名が行っているが女子は65名となっている。クラブ活動を行っているものの中では勤労青少年ホームでのみ行っているものが8割を占めている。また、勤労青少年ホームでのクラブ活動で正、副のリーダーをつとめているものは約2割で、リーダーの男女別の割合は男子7割、女子3割である。(第25表、第26表)

勤労青少年ホームでのクラブ活動は、男子では「ダンス」、「ビンボ
ボン」、「その他のスポーツ」、「ギター・バンドなど音楽関係」が

第27表 勤労青少年ホームでどんなクラブ活動を行っているか(M.A.)

(単位 名)

	総数	共通	華道	和手 洋工 裁縫	ベテ ン習 字道	英会 話	絵 画	音楽 ゲーム 関係	文芸 創作	社会 福祉	ダンス	ピン ポン	登山	柔 道	スポーツ その他	その他
総数	1,000 (2,095)	127	119	51	66	19	49	115	13	38	195	130	37	08	105	187
男	1,000 (2,095)	48	16	02	51	07	61	145	21	48	229	198	41	15	155	249
女	1,000 (1,110)	198	209	94	79	20	39	88	06	29	164	70	34	01	61	131

(注) 総数は、勤労青少年ホームでクラブ活動を行っているもの
() 内は実数で単位人

第28表 勤労青少年ホーム外でどんなクラブ活動を行っているか(M.A.)

(単位 名)

	総数	柔 道	華 道	和手 洋工 裁縫	ベテ ン習 字道	英会 話	絵 画	音楽 ゲーム 関係	文芸 創作	社会 福祉	ダンス	ピン ポン	登山	柔 道	スポーツ その他	その他
総数	1,000 (476)	158	235	99	44	19	25	47	25	69	92	86	88	19	208	187
男	1,000 (208)	24	05	-	19	19	14	87	29	63	82	130	125	38	313	264
女	1,000 (268)	261	414	175	63	19	34	52	22	75	101	52	60	04	127	127

(注) 総数は、勤労青少年ホームでクラブ活動を行っているもの
() 内は実数で単位人

多く、女子では「華道」、「茶道」、「ダンス」、「料理」などが多い。(第27表)

勤労青少年ホーム外でのクラブ活動では、男子では「ピンポン」、「登山」、「その他のスポーツ」などのスポーツが多く、女子では「華道」、「茶道」、「手工芸・和洋裁」が多い。(第28表)

勤労青少年ホームでクラブ活動をしていくうえで何か問題があるかたずねたところ、あるというものが全体の54%であり、男子は65%が問題があると答えているのに対し女子は45%となっている。

(第29表) 問題の内容をみると、男女とも「場所、設備、道具など」に問題があるというものがほぼ半数近くあり、このうち8割は「場所、設備、道具などが十分でない」ことが問題であると答えている(「場所、設備、道具などがよくない」11%)。「場所、設備、道具など」に次いで「ときには専門的な指導者がほしい」(33%)、「仕事が忙しくて時間がたりない」(24%)などとなっており、とくに男子では「仕事が忙しくて時間がたりない」ものが3割近い。

(第30表)

第29表 勤労青少年ホームでクラブ活動を行う上での
問題の有無別青少年数(M.A.)

(単位 名)

	総 数	問題あり	な し	無 記 入
総 数	100.0 (2096)	54.1	44.7	1.2
男	100.0 (986)	65.0	34.2	6.8
女	100.0 (1110)	44.5	54.0	2.5

(注) 総数は勤労青少年ホームでクラブ活動を行っているもの
()内は実数で単位人

第30表 性別、勤労青少年ホームでクラブ活動を行うえでの問題別青少年数 (M.A.)

(単位 %)

総数	仲間同志 うまくい かない	場所、設備、道具など			ときに指導 者かほしい	もっと自由 にやらせたい	仕事に忙し くて時間が たりない	その他	無記入
		小計	よくない	十分でない					
総数	100.0	46.6 (100.0)	(11.3)	(79.0)	(10.0)	8.6	23.6	13.7	0.4
男	100.0	46.8 (100.0)	(13.3)	(79.0)	(9.7)	10.5	28.7	13.3	0.5
女	100.0	46.4 (100.0)	(7.9)	(81.6)	(10.5)	6.3	17.0	14.4	0.4

(注) 総数は問題のあるもの

第31表 性別、勤労青少年ホームでクラブ活動の目的別青少年数 (M.A.)

(単位 %)

総数	人数	体力を たえる	人間性を ゆたかに する	職業技術 を身に つける	生活技術 を身に つける	余暇活動の 技術を身に つける	仲間との つながり をもつ	異性と交 際する	楽しみ として	その他	無記入
総数	100.0 (2096)	20.0	52.6	1.5	11.2	28.7	61.3	8.4	46.7	1.7	2.0
男	100.0 (986)	30.8	55.3	1.0	4.1	24.7	70.3	15.4	42.3	2.2	1.8
女	100.0 (1110)	10.4	46.4	2.0	17.5	32.2	53.2	2.3	50.6	1.3	2.1

(注) 総数は勤労青少年ホームでクラブ活動を行っているもの

勤労青少年は、勤労青少年ホームでのクラブ活動にどんな目的を見出しているであろうか。最も多いのは「仲間とのつながりをもつ」で全体の61%、男子では70%、女子では53%が目的としてあげている。次に多いのが「人間性をゆたかにする」(53%)で、勤労青少年の多くは、仲間との交流や人間的なふれあいをクラブ活動に求めているとみられる。そのほかで多いのが「楽しみとして」(47%)、「余暇活動の技術を身につける」(29%)で、クラブ活動の目的を「楽しむこと」或いは「楽しむ技術を身につけること」にしているものも多いのであろう。また、男子では「体をきたえる」というものが31%あるが女子では10%と少くなり、「異性と交際する」というものも男子では15%あるが女子は2%が目的にあげているだけである。一方女子では「生活技術を身につける」というものが18%あるが男子では4%しかない。(第31表)

勤労青少年ホームでのクラブ活動に参加していないものにその理由をたずねたところ、「時間に余裕がない」というものが37%で最も多く、次いで「ほかのクラブに入っている」というものが15%、「適当なクラブがない」というものが11%あった。勤労青少年ホーム以外のクラブ活動では職場のクラブが38%で最も多いが、地域のクラブ活動というものも29%ある。(第32表)

(3) スポーツ

勤労青少年ホームにきている青少年はどんなスポーツをしたいと思っているであろうか。また、そのための施設はあるのだろうか。

調査対象者の74%がスポーツをしたいと考えており、とくに男子では80%近くがスポーツをしたいと答えている(女子70%)。したいスポーツの種類は、男女とも卓球が最も多く(男子20%、女子28%)、次いで男子はバレーボール、野球、テニスがそれぞれ15%~16%となっており、女子はテニス(27%)、バレーボール

第32表 性別、勤労青少年ホームでクラブ活動をした理由別青少年数(M.A.)

(単位 人)

	総数	ほかのクラブに入っている				時間に よけり がない	程度が 高き る	程度が 低き る	ふんい 気が ない	ひとり で いる	その他	無記入
		小計	地域の	職種の	その他							
総数	1000 (1181)	148 (1000)	(285)	(377)	(280)	(57)	37.3	0.6	0.8	3.2	7.9	29.0
男	1000 (453)	205 (1000)	(312)	(333)	(269)	(66)	28.0	0.4	1.8	7.3	8.6	25.6
女	1000 (728)	113 (1000)	(255)	(427)	(293)	(24)	43.0	0.7	0.3	0.7	7.4	31.2

(注) 総数は、勤労青少年ホームでクラブ活動を行っていないもの。()内は実数で単位人

()にはほかのクラブに入っているもののうちで半単位

(23%)、バドミントン(12%)となっている。(第33表)

これらのスポーツは勤労青少年ホームでできるだろうか。また、近くにスポーツのできる公的施設があるだろうか。スポーツをしたいと答えたものの45%は、勤労青少年ホームでできると答えている。できないというものの87%は設備がないためであるが、その他(時間がない、相手がないなど)の理由をあげたものも12%あった。やりたいスポーツのできる公的施設が近くにあるかという問に対して44%があると答えている。スポーツをしたいと考えている勤労青少年の2人に1人には、利用しうる公的施設があることになる。(第34表)

(3) 勤労青少年ホームにほしい設備、仲間の交流の希望など

勤労青少年ホームの設備に勤労青少年は満足しているだろうか。いまの設備のほかにほしい設備があると答えたものは47%であるが、男子は57%がほしい設備ありと答えているのに対して女子は40%となっている。ほしい設備の最も多いものは体育館、運動場、テニスコートなどの体育の設備(53%)で、次いで軽い食事をとったりお茶を飲んだりできる軽食設備(37%)、図書室などの文化的設備(18%)となっている。スポーツをしたいと考えているもののうち、勤労青少年ホームでできるというものが約半数であること、また、勤労青少年の6割は職場からホームへくると答えており、食事をするまもなくクラブ活動を行っている例もあることなどを考えあわせると、上記のほしい設備は、青少年の切実な要求であろう。(第35表)

勤労青少年ホームを利用することによって、親しい友人ができたかという問に対して男子の84%、女子の75%ができたと答えている。

(第36表)

他の勤労青少年ホームとの交流については、交流したいと思うものは男子80%、女子60%で、交流の内容は意見交換が60%、スポーツ試合が44%となっている。また、交流のため宿泊施設を紹介してもら

第33表 性別、やりたいスポーツの有無別青少年数 (M.A.)

(単位 名)

	結数	したい											あま りし たく ない	した く な い	無記入		
		小計	卓球	バドミ ントン	バスケ ットボ ール	バレー ボール	テニス	野球	サッカ ー	水泳	スケ ート	空手				剣道	その他
総数	1000	736 (1000)	(239)	(97)	(81)	(198)	(218)	(75)	(31)	(18)	(17)	(20)	(22)	(221)	(41)	3.2	4.2
男	1000	780 (1000)	(196)	(68)	(64)	(158)	(154)	(157)	(65)	(17)	(14)	(41)	(33)	(286)	(49)	2.5	5.8
女	1000	703 (1000)	(275)	(123)	(95)	(233)	(273)	(64)	(61)	(19)	(20)	(62)	(13)	(154)	(34)	3.7	3.0

(注) 総数は調査対象者全部

第34表 やりたいスポーツができるか

(単位 名)

総数	やりたいスポーツが勤労青少年ホームで										やりたいスポーツのできる公設施設		
	できる	できない(M.A.)				その他	無記入	あ	り	な	し	無	記入
		小計	設備がない	その他	無記入								
総数 1000	448	503 (1000)	(87.4)	(11.6)	(2.0)	1.6	3.3	44.4	47.2	8.4			
男 1000	413	543 (1000)	(89.6)	(9.7)	(2.8)	1.2	3.2	49.6	42.9	7.5			
女 1000	479	469 (1000)	(85.2)	(13.5)	(1.3)	1.9	3.3	39.9	51.0	9.1			

(注) 総数はスポーツをしたいもの

第35表 性別、ほしい動労青少年ホームの設備の有無別青少年数 (M. A.)

(単位 名)

総数	あ															なし、備記入	
	小計	文化的設備				体育的設備						その他	娯楽 施設	その他	備記入		
		小計	図書 の室 備	その他	備記入	小計	運動 場	体育 館	テニス コート	プール	その他						娯楽 施設
総数	472 (1,000)	(161)	(39)	(109)	(42)	(511)	(67)	(130)	(63)	(24)	(119)	(153)	(368)	(60)	(13)	428	100
男	570 (1,000)	(163)	(36)	(90)	(51)	(580)	(77)	(148)	(45)	(20)	(152)	(167)	(323)	(75)	(17)	556	74
女	396 (1,000)	(201)	(43)	(131)	(32)	(476)	(57)	(109)	(84)	(28)	(82)	(136)	(418)	(44)	(11)	453	121

(注) 文化的設備のその他には、音楽室、ステージ、暗室などがあけられた。

いたいというものは、交流したいものの71%で、このうち9割近くは公的施設を望んでいる。(第37表、第38表)

第36表 勤労青少年ホームを利用して親しい友人ができたか

(単位 %)

	総 数	で き た	で き な い	無 記 入
総 数	100.0 (3,330)	78.9	18.8	2.3
男	100.0 (1,457)	83.6	14.1	2.3
女	100.0 (1,873)	75.3	22.5	2.2

(注) ()内は実数で単位人

第37表 他の勤労青少年ホームと交流したいか

(単位 %)

	総 数	小 計	したいこと (M.A)				交流し たいと 思わな い	その他	無記入
			スポーツ 試 合	意 見 交 換	その他	無記入			
総 数	100.0	68.9 (100.0)	(44.3)	(60.2)	(8.8)	(1.2)	25.6	2.8	2.7
男	100.0	80.4 (100.0)	(51.4)	(59.0)	(7.9)	(0.8)	15.6	2.0	2.0
女	100.0	59.9 (100.0)	(36.8)	(61.5)	(9.9)	(1.6)	33.3	3.5	3.3

第38表 他ホームとの交流のため宿泊施設の紹介を望むか

(単位 %)

	総 数	紹 介 し て ほ し い					いらない	無記入
		小 計	公的施設	商業施設	その他	無記入		
総 数	100.0	70.5 (100.0)	(889)	(45)	(21)	(45)	25.8	3.7
男	100.0	73.7 (100.0)	(889)	(52)	(23)	(36)	23.1	3.2
女	100.0	67.1 (100.0)	(888)	(37)	(19)	(56)	28.5	4.4

(注) 総数は他の勤労青少年ホームとの交流を望むもの

5. 勤労青少年ホームを利用する勤労青少年の余暇のすごし方

(1) 平日の自由時間のすごし方

勤労青少年ホームにくる勤労青少年は余暇をどんなところですごしているであろうか。調査日の前の週の平日の自由時間におもにどこへ行っていたかたずねたところ、男子では「勤労青少年ホーム」が最も多く64%で、次いで「喫茶店、スナックなど」(11%)、「友人宅など訪問」(3.2%)、「パチンコ屋」(3.4%)となっており、勤労青少年ホーム以外の公的文化施設は6%とごく少ない。女子は「デパート、商店街」が最も多く(49%)、次いで「勤労青少年ホーム」(43%)、「友人宅など訪問」(23%)となっており、勤労青少年ホーム以外の公的文化施設はやはり少ない。(第39表)

平日の自由時間のすごし方を勤労青少年ホームが設置されている都市の人口別にみると、あまり差はみられないが人口30万人以上の都市で「勤労青少年ホーム」、「映画館、劇場、スポーツ見物」が、30万人

未満の都市にくらべて若干多くなっており、「ドライブ」が人口30万人未満の都市の方に多い。(第40表)

(2) 休日の自由時間のすごし方

休日の自由時間のすごし方をみると、平日にくらべて「勤労青少年ホーム」が全体の52%から18%に減っており、「喫茶店・スナックなど」も35%から17%に減っている。一方「自然散歩・名所見学など」「ドライブ」などは平日よりも多いが、休日の自由時間のすごし方としては「デパート・商店街」(24%)、「友人宅など訪問」(19%)、「喫茶店・スナックなど」(17%)、「ドライブ」(17%)の順になっている。

休日が1日である場合と2日である場合とをみると、1日の場合には「デパート・商店街」(25%)、「勤労青少年ホーム」(20%)、「友人宅など訪問」(19%)、「喫茶店・スナックなど」(18%)が多い。2日の場合にも、「デパート・商店街」(26%)、「友人宅など訪問」(21%)、「喫茶店・スナックなど」(20%)が多いが、「勤労青少年ホーム」は17%と1日の場合より減り、逆に「ドライブ」が24%と増加し、「自然散歩・名所見学など」も1日の場合より多い。

休日のすごし方を男女別にみると、男子は女子にくらべ「勤労青少年ホーム」、「喫茶店・スナックなど」、「パチンコ」、「ドライブ」などが多く、とくに休みが2日の場合の「ドライブ」は男子の3分の1近くになっている。女子は「デパート・商店街」が多く休日が1日の場合も2日の場合も34%を占め、また、休日が2日の場合は「旅行先での宿泊施設」、「自然散歩・名所見学など」が多くなっている。

勤労青少年ホームが設置されている都市の人口別に休日のすごし方をみると、全体の傾向は変わらないが、「映画館、劇場、スポーツ見物」は、休日が1日の場合には人口の大きい都市の方が割合が高く、逆に休日が2日の場合には人口の小さい都市の方が多い。また、休日が2日の場合に「デパート・商店街」や「喫茶店・スナックなど」に行くものは

人口の小さい都市の方が多くなっている。休日が1日の場合も2日の場合も「自然散歩・名所見学など」は人口の大きい都市の方が多く、「ドライブ」は人口の小さい都市の方が多い。(第4.1表、第4.2表)

第39表 性別、平日の自由時間に行った場所別青少年数(M.A.)

(単位 %)

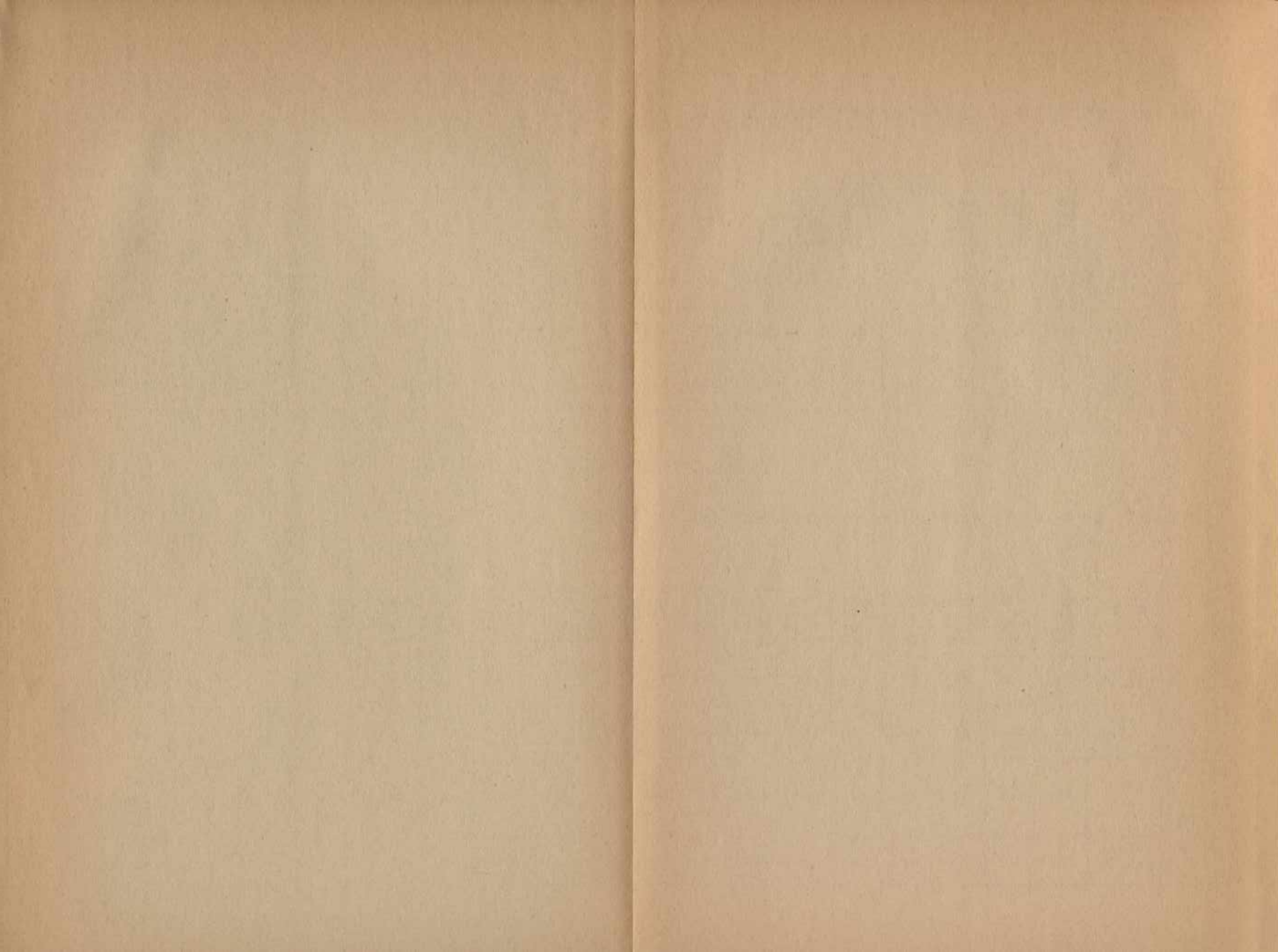
	総数	施設を とどつ	年勤 ホム ム少	文外ホ 化の 施公 設的以	公 園	会術音 場・楽 展・管 美	「劇映 ツ場画 見ス・ 物ボ・	商デ 店バ ー街 ト	ど友 訪人 間宅 な	なス興 どナ茶 ッ店 タ・	茶た興 え茶 え・ゴ ・	居バ 酒 屋・	屋バ チ ン コ	ンマ 屋 ー ジ ャ	設の旅 宿行先 泊施 で	な名自 ど所然 見散 学歩	ンサ グイ クリ	ドライ ブ	船 省	そ の 他	行ど かな いも	無 記 入
総数	100.0 (3.330)	8.1	52.0	5.0	6.2	7.4	11.5	35.1	27.0	35.4	3.0	4.9	11.4	2.5	0.6	1.6	0.4	4.4	1.0	6.4	5.0	2.2
男	100.0 (1.457)	13.0	64.2	5.7	7.5	8.1	15.1	16.9	32.3	40.8	4.5	9.9	23.7	5.5	1.0	2.8	0.7	9.3	1.4	5.4	3.9	1.2
女	100.0 (1.873)	4.3	42.5	4.4	5.1	6.8	8.6	49.3	23.0	31.2	1.9	1.0	1.8	0.1	0.4	0.7	0.2	0.7	0.6	7.2	5.8	3.0

(注) ()内は実数で単位人、以下同じ

第40表 勤労青少年ホーム設置都市人口別、平日の自由時間に行った場所別青少年数(M.A.)

(単位 %)

		施設を とどつ	年勤 ホム ム少	文外ホ 化の 施公 設的以	公 園	会術音 場・楽 展・管 美	「劇映 ツ場画 見ス・ 物ボ・	商デ 店バ ー街 ト	ど友 訪人 間宅 な	なス興 どナ茶 ッ店 タ・	茶た興 え茶 え・ゴ ・	居バ 酒 屋・	屋バ チ ン コ	ンマ 屋 ー ジ ャ	設の旅 宿行先 泊施 で	な名自 ど所然 見散 学歩	ンサ グイ クリ	ドライ ブ	船 省	そ の 他	行ど かな いも	無 記 入	
総 数		100.0 (3,330)	8.1	52.0	5.0	6.2	7.4	11.5	35.1	27.0	35.4	3.0	4.9	11.4	2.5	0.6	1.6	0.4	4.4	1.0	6.4	5.0	2.2
設置都市人口	以30 万人	100.0 (846)	9.3	53.8	4.7	6.5	7.9	13.9	33.5	27.4	35.3	3.3	4.6	12.4	3.2	-	0.9	0.2	2.6	1.5	6.8	3.4	1.8
	未15 30 万人	100.0 (918)	7.7	54.9	5.3	6.1	12.5	35.8	27.2	35.8	3.6	5.6	10.9	2.1	1.0	2.0	0.4	5.0	0.4	6.1	4.7	2.5	
	未15 万人	100.0 (1,544)	7.6	47.9	4.8	6.5	9.5	35.8	29.9	35.0	2.4	4.7	11.0	2.3	0.8	1.8	0.5	5.2	1.1	6.8	6.0	2.2	



第41表 性別、休日に行った場所別青少年数(M.A.)

(単位・人)

	総数	スポーツ施設など	年齢別青少年	文化・娯楽施設	公園	音楽・美術・演劇	映画・演劇・博物館	デパート・商店街	友人・知人宅	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン	喫茶店・カフェ・レストラン
総数	100.0 (3,330)	6.7	18.1	3.6	5.2	4.8	10.5	24.3	18.7	17.3	1.3	1.7	6.0	1.2	4.7	9.7	1.8	17.3	4.3	11.2	5.1	4.5
休日が二日の場合	小計	100.0 (2,319)	6.4	19.7	3.6	5.0	4.8	10.9	25.0	19.1	1.8	1.6	6.8	1.0	2.6	7.5	1.5	15.7	3.8	11.2	6.0	0.3
	男	100.0 (1,003)	9.9	28.3	4.5	5.2	4.4	12.6	13.1	21.7	21.3	1.7	3.1	14.2	2.2	2.4	7.8	1.6	20.5	2.5	10.4	4.0
	女	100.0 (1,316)	3.8	13.1	3.0	4.8	5.2	9.6	34.0	17.2	15.6	0.7	0.4	1.2	0.1	2.7	7.3	1.4	12.1	4.9	11.7	0.6
休日が一日の場合	小計	100.0 (871)	8.4	16.6	4.0	6.8	5.6	11.3	26.4	20.6	10.8	2.2	2.2	4.8	2.1	11.0	16.9	3.0	24.1	6.1	13.1	0.1
	男	100.0 (381)	13.9	24.4	5.8	8.1	5.5	13.1	16.8	23.1	23.1	2.9	4.2	10.5	3.9	8.4	13.7	4.2	32.5	5.5	11.6	2.6
	女	100.0 (490)	4.1	10.6	2.7	5.7	5.7	10.0	33.9	18.6	13.7	1.6	0.6	0.4	0.6	13.1	19.4	2.0	17.6	6.5	14.1	0.2

第42表 勤労青少年ホーム設置都市人口別、休日に行った場所別青少年数(M・A)

(単位 %)

			総数	スポーツ施設など	年勤労者・青少年	文化・公的施設	公園	音楽・美術・演劇会場	映画・美術館・博物館	デパート・商店街	友人宅など訪問	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	喫茶店・スナック・バー	無記入		
総数			100.0 (3,330)	6.7	1.81	3.6	5.2	4.8	10.5	24.3	18.7	17.3	1.3	1.7	8.0	1.2	4.7	9.7	1.8	17.3	4.3	11.2	5.1	4.5
休日 が一日の 場合	設置 都市人口	以30万人以上	100.0 (552)	8.9	2.03	3.8	6.0	4.7	12.7	25.7	18.1	18.7	1.4	1.6	7.2	1.1	2.9	9.2	0.9	11.1	3.6	11.4	5.4	-
		15万人以上	100.0 (657)	4.4	2.12	3.3	4.6	4.6	10.5	23.9	20.7	16.7	1.4	2.0	5.6	0.6	2.4	8.4	1.5	16.7	4.1	14.0	5.2	0.2
		10万人以上	100.0 (1,091)	6.4	1.84	3.7	4.7	5.0	10.2	25.8	19.0	18.6	0.8	1.2	7.0	1.1	2.5	6.3	1.7	17.8	3.8	9.3	6.8	0.5
		未10万人																						
休日 が二日の 場合	設置 都市人口	以30万人以上	100.0 (272)	8.5	1.58	4.0	4.0	4.0	9.2	20.6	19.5	14.3	1.8	1.8	4.4	2.2	9.2	19.9	3.3	20.2	8.5	11.0	2.2	-
		15万人以上	100.0 (197)	8.1	1.42	2.0	8.1	8.1	12.7	30.5	19.3	16.8	4.6	2.5	3.6	3.6	12.2	16.2	0.5	25.4	6.1	15.7	4.1	0.5
		10万人以上	100.0 (399)	8.5	1.83	4.7	8.0	5.5	12.3	28.6	21.8	20.5	1.2	2.3	5.8	1.3	11.8	15.3	4.0	26.3	4.5	13.3	3.8	-
		未10万人																						

勤労青少年ホームの利用に関する調査

調査票

秘

(48年11月)

労働省婦人少年局

県名	整理番号	勤労青少年ホーム名	設置都市人口	調査月日
市			1 30万人以上	月 日
			2 15万人以上30万人未満	
			3 15万人未満	

○記入について：とくにことわりのない場合は、「一つだけ」あてはまる番号などに○印をつけ、かっこの中には答を記入してください。○印は皆さんは記入しないでお願ひ いてください。

1 あなたの仕事の状況など

問1 あなたの性、年齢、学歴などは？

性	年 令	学 歴
1 男	() 才	1 中 学 卒
2 女	() 才	2 高 校 卒
		3 短 大 卒 以 上

問2 あなたの居住の状況は？

1 親といっしょ	3 住込み・寄宿舎・寮
2 親元をばなれて間借り下宿など	4 その他 ()

問3 あなたの働き先(事業所)で働いている人数は？

約 () 人

問4 あなたの働き先(事業所)は？

1 雇われている (イ) 建設業 (ロ) 製造業 (ハ) 卸売業・小売業 (ニ) 金融・保険業 (イ) 商業 (ロ) その他 ()	ホ 運輸・通信業 (ヘ) サービス業(食店、娯楽所、理・美容店など) (ト) その他 ()
2 家族従事等 (イ) 商業 (ロ) その他 ()	
3 その他 ()	

問5 あなたの仕事は？

1 事務員(レジスター、タイピストなどを含む)	5 工業の現場 (イ) 流し作業 (ロ) 監視的作業 (ハ) その他の作業 ()
2 販売員 (イ) 屋内 (ロ) 屋外	6 大工、左官などの技能職
3 自動車運転手、配達など運輸関係	7 料理人、給仕人、美容師などのサービス職業
4 電話交換手など通信関係	8 その他 ()

問6 あなたがふだん働いている時間は？

1 きまりは () 時から () 時まで
○交替制 (イ) あり (ロ) なし
○ふだん残業が (イ) あり (ロ) なし
2 時間はきまっていない

問7 あなたの休日は？

1 1週間1日 () 曜日
2 1週間に2日 () 曜日と () 曜日
3 1週間に1日めるときと2日めときがある () 曜日と () 曜日
4 きまっていない
5 その他 ()

II あなたの勤労青少年ホーム利用の状況

問8 あなたは、この勤労青少年ホームをどうして知りましたか (あてはまる番号のすべてに○印をしてください)

1 友人にさそわれた	4 ポスターや看板を見た
2 職場の上司やリーダーなどにすすめられた	5 県、市(道、市)広報紙
3 リーフレットを見た	6 その他 ()

問9 あなたがこのホームを初めて利用してから何年になりますか

() 年 () 月

問10 あなたはふだんどころからこのホームに来ますか

1 職場	2 住居	3 その他
------	------	-------

○時間はどのくらいかかりますか

1 徒歩 () 分
2 自転車・モーターバイク () 分
3 電車・バスなど () 分
4 自家用車 () 分
5 その他 () 分

計約 () 分 (持ち時間もふくめます)

問11 先月(10月)あなたはこのホームをどのくらい利用しましたか

1 週5回以上	5 月1〜2回ぐらい
2 週3〜4回ぐらい	6 まったく利用しなかった
3 週2回ぐらい	7 今月初めて利用した
4 週1回ぐらい	

問12 ふだんこのホームに来ることについて事業主(上役など)の態度はどうですか

1 積極的にすすめてくれる	4 何となくいやな態度をする
2 いそがしく忙しい時はこちよ	5 このホームに来ることを知らない
く出してくれる	6 わからない
3 別に変わらない	7 その他 ()

Ⅲ 勤労青少年ホーム利用についてのあなたの考えなど

問13 あなたはこのホームを気軽に利用できますか

1 できる 2 まあまあ 3 できない
☐ それほどですか

イ 手続きがめんどう ハ 職員に親しめない
 ロ ふんいきが親しめない ニ その他
 ハ ()
 ニ ()

問14 このホームをよくするためにあなたは提案をしたことがありますか

1 あり 2 なし
☐ 内容は

イ 設備など ()
 ロ 行事、講座など ()
 ハ きまりなど ()
 ニ その他 ()

問15 このホームの開館時間をどう思いますか

1 いまのままでよい 2 遅すぎる 3 その他
☐ 何時ごろがよいですか

() 時 ころ

問16 このホームの開館時間をどう思いますか

1 いまのままでよい 2 早すぎる 3 その他
☐ 何時ごろまでがよいですか

() 時 ころ

問17 このホームの休館日をどう思いますか

1 いまのままでよい 3 曜日を覚えてほしい () 曜日に
 2 少なくしてほしい 4 その他
 ()

問18 あなたは平生、おもに何を目的でこのホームへ来ますか
 (あてはまる番号のすべてに○印をしてください。)

1 本を借りる、展示を見る 5 スポーツをする(クラブ以外)
 2 相談、質問 6 クラブ活動をする
 3 人に会う 7 1～5以外の場所や道具を借りる
 4 ホーム主催の行事や講座に 8 何とはなしに
 参加する 9 その他

問19 つぎの設備のうち、あなたが先週1回以上利用したものは何ですか
 (あてはまる欄のすべてに○印をしてください。)

講習室	料理講習室	図書室	音楽室	集会室	談話室	相談室	運動設備	パソコンなど	居室またはシャワー	その他

問20 この半年間にあなたはホーム主催の行事や講座に参加しましたか

1 した 2 しない
☐ 何ですか

イ 行事(盆おどり、文化祭など)名
 ()
 ロ 講座(英会話、ギターなどの講習会)名
 ()

問21 あなたはこのホームでまたは職場などでクラブ活動(利用者が中心になって行なう文化、体育、社会福祉の活動)をしていますか

1 している 2 していない
☐ 何ですか(あてはまる欄に○印をしてください)

内 容	ホームでのクラブ活動 (あなたの役割)		ホーム外の クラブ活動
	リーダー (正・副)	その他	
イ 茶 道			
ロ 華 道			
ハ 手芸・和作風			
ニ 書道・ペン習字			
ホ 英会 話			
ヘ 絵 画			
ト キター・バンドなど音楽関係			
チ 文 筆 作 成			
リ 社 会 奉 仕			
ヌ ダ ン ス			
ル ビンボー			
オ 登 山			
ッ 柔 道			
カ その他			

このホームでクラブ活動をしていくうえで問題がありますか

() あり () な し
☐ どのようなことですか(あてはまる記号のすべてに○印をしてください。)

- A 仲間同忘りまうくない
 B 場所、設備・道具などが、(A) よくない、(B) 十分でない
 C ときには専門的な指導者がほしい
 D もっと自由にやらせてもらいたい
 E 仕事がいそがしくて時間かたりない
 F その他

問22 このホームであなただのクラブ活動の目的は?
 (あてはまる番号3つ以内に○印をしてください。)

- 1 体をきたえる
 2 人間性をゆたかにする
 3 職業技術を身につける
 4 生活技術を身につける
 5 余暇活動の技術を身につける
 6 仲間とのつながりをもつ
 7 異性と交際する
 8 楽しみとして
 9 その他

問23 このホームでクラブ活動をしていない方におたずねします
このクラブに入っていないのはなぜですか

イ 地域の
ロ 職場の
ハ その他

1 ほかのクラブに入っている
2 時間に余裕がない
3 適当なクラブがない
4 程度が高すぎる
5 程度が低すぎる
6 ふんい気が強に入らない
7 ひとりで楽しめる
8 その他()

問24 あなたはスポーツをしたいと思えますか

1 したい 2 あまりしたくない 3 したくない

○何のスポーツですか

()

(1) このホームでできますか

(1) できる (2) できない (3) その他()

○なぜですか

A 設備がない
B その他()

(2) あなたのしたいスポーツのできる公的施設がこの近くにありますか

(1) あり (2) なし

問25 このホームにない設備ではかにほしいものがありますか

1 あり 2 なし

○何ですか

イ 文化的設備()
ロ 体育的設備()
ハ 飲食設備()
ニ その他()

問26 あなたはこのホームを利用して親しい友人ができますか

1 できた 2 できない

問27 あなたは他のホームの人たちと交流したいと思えますか

1 思う 2 思わない 3 その他()

(1) どのようなをしたいですか

イ スポーツ試合
ロ 意見交換
ハ その他()

(2) 交流のために宿泊施設を紹介してもらいたいですか

(1) 公的施設
(2) 商業施設
(3) その他()

イ してほしい
ロ いらぬ

IV あなたの自由時間

問28 あなたの自由時間(仕事や身のまわりのことをしなかつたり学校などに
行かない自由な時間)についておたずねします

(1) 先週の平日の自由時間にはおちどこへ行きましたか
(あてはまる欄に○印をしてください)

行 つ た と こ ろ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
スポーツ施設など(あき地なども含める)																			
勤労青少年ホーム																			
ホム人以外の公的文化施設(図書館など)																			
公園																			
音楽・美術・展覧会場																			
映画館・劇場・スポーツ場																			
デパート・商店街																			
友人宅など訪問																			
喫茶店・スナックなど																			
バー・喫茶・うた・えん茶																			
バー・居酒屋																			
バー・ダンス・コト																			
バー・名所見学など																			
旅行先での宿泊施設																			
サイクリング																			
ドライブ																			
その他()																			
平日																			

(2) この日の休日(祭日も含めます)の自由時間にはおちどこへ行きましたか
たか

(上欄と同じ番号のあてはまる欄に○印をしてください)

休日 1日の 場合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
休日 2日の 場合																			

問29 ホームを利用してよかつたと思うこと、ホームを利用するうえで改善し
てほしいこと、その他ホームに対する注文など自由に書いてください

